

男女共同参画フォーラム ~みえの男女2016~ 分科会④ どう活かす?伊勢志摩サミット どう活かす!女性の能力 -「女性の能力開花のための G7 行動指針」を読み解く-



分科会④では
地域限定!

(開催地だからこそ言える!)

今年限定!

(今年言わないでいつ言うの?)

伊勢志摩サミットを振り返ります。

今年5月、伊勢志摩サミットが開催され「女性の能力開花のためのG7行動指針」が発表されました。また、9月にはポストサミットとして「あらゆる分野における女性の活躍」をテーマにした「国際フォーラム」も開催されました。

全国の警察官が集まった「サミット」、先進7カ国とEUの首長が集まった「サミット」。

「女性の能力開花のためのG7行動指針」とは?

「サミット」は、私たちにどのような意味をもたらしたのでしょうか?

「サミット」を通じて得られた知見をもとに、これからの男女共同参画推進の課題と展望について考えることは、開催地の三重県だからこそできること。

「サミット」で発表された「女性の能力開花のためのG7行動指針」にフォーカスし、「女性の能力」をどのように活かすことができるか、などを考え話し合います。

日時：平成28年11月6日 10:00～12:00

会場：フレンテみえ 3F 特別会議室

講師：石阪督規さん（埼玉大学基盤教育研究センター教授）

石阪督規さん（埼玉大学基盤教育研究センター教授）



1970年東京都生まれ。広島大学大学院修了後、三重大学、東京未来大学教授をへて今年10月より現職。専攻は社会学・地域社会学。

地域づくり、若者就業支援、NPO支援、男女共同参画などの審議会・委員会の委員・会長を数多く歴任。現在は、山梨県「地域における男女共同参画実践活動支援事業」アドバイザー、足立区男女共同参画推進委員会会长、みえ就労困難者の雇用創出プロジェクト座長などを兼務。男女共同参画や若者の自立に向けた取組みを支援するほか、多くの自治体や地域のまちづくり、地域再生に携わる。著書に『ニートを救う地域のネットワーク力』など。

主催：男女共同参画みえネット